



個人投資家向け 会社説明会

TAYCA テイカ株式会社

常務取締役 山崎博史
取締役 戸澤正明

2017. 10. 17



本日の内容

1. テイカとはどのような会社
2. 世界シェアNO. 1のテイカ製品
3. 中期経営計画及び
長期経営ビジョンとその展開
4. 業績推移と株価、配当推移



1. テイカとはどのような会社？

会社概要

- 社名 テイカ株式会社 TAYCA CORPORATION
- 創立年月日 1919年（大正8年）12月22日
- 資本金 資本金98億円
- 年商 382億円（連結2017.3月期）
- 従業員数 645名（連結2017.3.31現在）
- 上場証券取引所 東京証券取引所 市場第1部
- 事業内容
 各種化学工業薬品の製造、販売
 酸化チタン、微粒子酸化チタン、微粒子酸化亜鉛、表面処理製品
 界面活性剤、各種硫酸、無公害防錆顔料、導電性高分子薬剤等

テイカの主な製品

酸化チタン関連事業

| 製品名 | 主な用途 |
|----------|--------------------|
| 酸化チタン | 塗料、インキ、プラスチック、製紙 |
| 微粒子酸化チタン | 日焼け止め化粧品、塗料 |
| 微粒子酸化亜鉛 | 日焼け止め化粧品 |
| 表面処理製品 | 日焼け止め化粧品、プリンター用外添剤 |

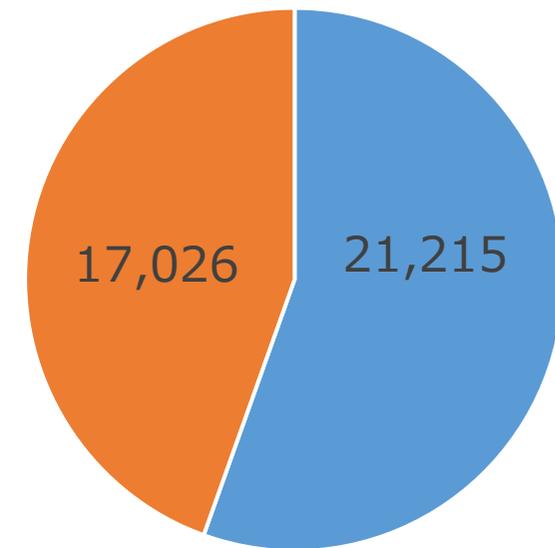
その他事業

| 製品名 | 主な用途 |
|----------------|------------|
| 界面活性剤 | 洗剤、シャンプー |
| 導電性高分子薬剤 | コンデンサ、パソコン |
| 無公害防錆顔料 | 錆止め用塗料 |
| 硫酸 | 肥料、医薬品、染料 |
| エレクトロ・セラミックス製品 | 医療用超音波診断機 |

2017年3月期

事業別売上高

単位：百万円



■ 酸化チタン関連事業
■ その他事業

特集

人の暮らしを支えるテイカの製品

テイカの製品は、暮らしの中の身近なシーンで活躍しています。
ご家庭の日用品から医療機器まで、さまざまな分野でテイカの製品が関わっています。



パソコンの駆動に欠かせないコンデンサーには
⑥導電性高分子酸化重合剤が使われています。
また、カラーコピー機やプリンターのトナーには
⑤表面処理製品が使われています。

医療用超音波診断機の探触子には
③エレクトロ・セラミックス製品
が使われています。

シャンプーや洗剤には
②界面活性剤が使われています。

舗装道路には
⑦赤外線遮蔽酸化チタン
が使われています。

テイカの製品は、あらゆるシーンで活用されています。

汎用製品

- ① 酸化チタン・・・ 塗料、インキ、その他
- ② 界面活性剤・・・ 衣料、台所用洗剤、シャンプー、その他

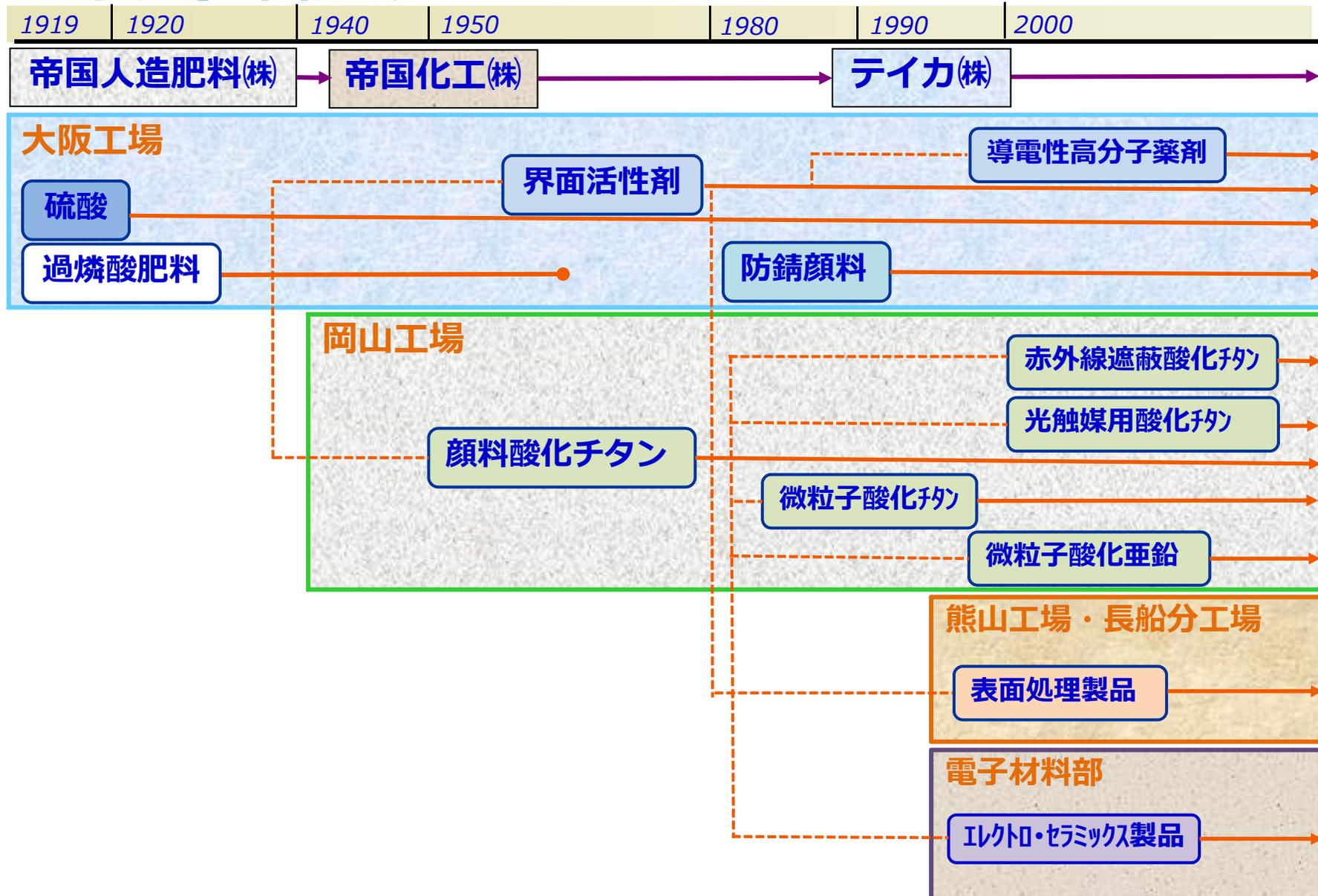
機能性製品

- ③ 微粒子酸化チタン・・・ 日焼け止め化粧品、その他
- ④ 微粒子酸化亜鉛・・・ 日焼け止め化粧品、その他
- ⑤ 表面処理製品・・・ 日焼け止め化粧品、カラーコピー・プリンター用トナー、その他
- ⑥ 赤外線遮蔽・・・ 遮熱塗料、酸化チタン
- ⑦ 無公害防錆顔料・・・ 錆止め塗料

電子材料・その他

- ⑧ 導電性高分子・・・ アルミコンデンサー、タンタルコンデンサー、酸化重合剤、その他
- ⑨ エレクトロ・・・ 医療用超音波診断機、シリコンエ八洗浄装置、その他

沿革、事業構成



国内事業所



熊山工場
岡山県赤磐市
表面処理製品

熊山工場長船分工場
岡山県瀬戸内市長船町
表面処理製品

岡山工場
岡山研究所
岡山市東区
顔料用酸化チタン
微粒子酸化チタン、微粒子酸化亜鉛等

東京支店
東京クリエーションラボラトリー
東京都中央区

本社事務所
大阪市中央区

大阪工場
大阪研究所
電子材料部
大阪市大正区
界面活性剤
硫酸、防錆顔料、導電性高分子薬剤
エレクトロ・セラミックス製品等

海外拠点



テイカタイランド (タイ)

2001年10月設立

界面活性剤製造・販売



テイカベトナム (ベトナム)

2014年2月設立

界面活性剤製造・販売



2. 世界シェアNO. 1のテイカ製品

主力製品の 酸化チタンとは

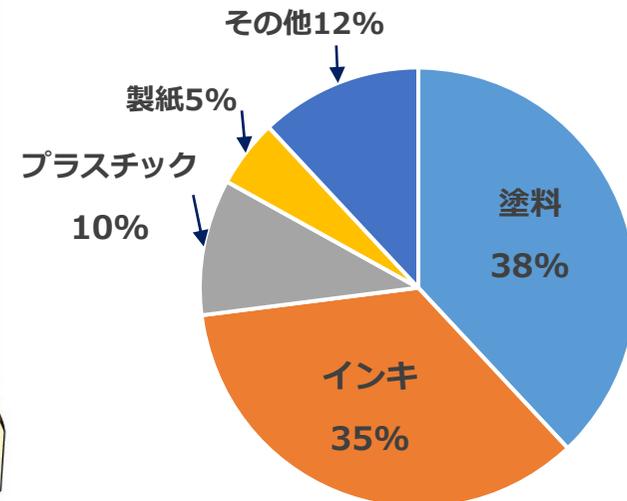
白色顔料として工業的に生産されて約百年が経ち、白色度、着色力、化学的安定性など優れた性質を合わせ持ち、社会のあらゆる分野で役立っております。



国内用途別出荷実績

(2014年)

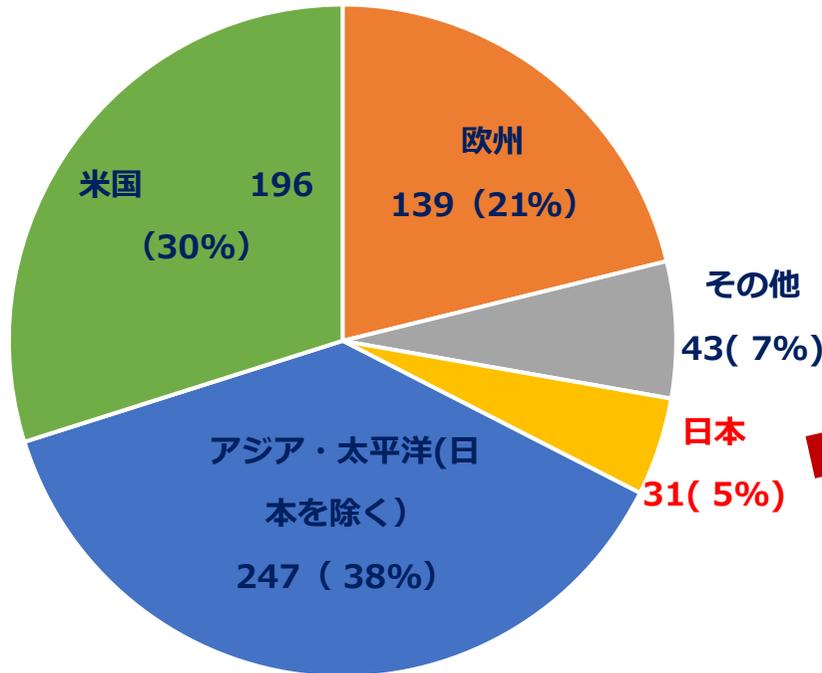
出典：日本酸化チタン工業会



主力製品酸化チタンにおけるテイカのシェア

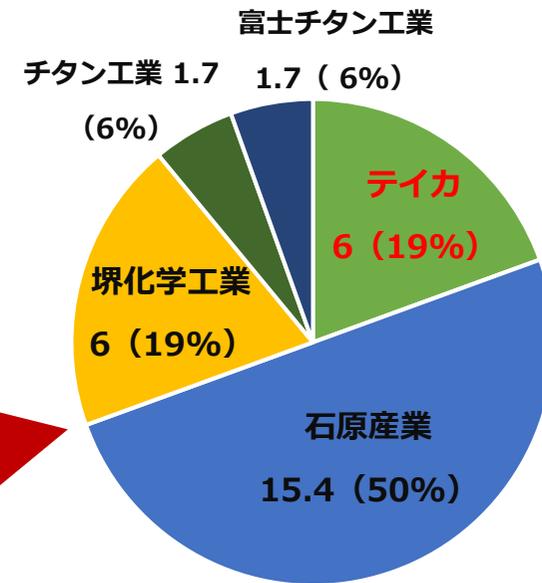
(2015年、出典：第2版「酸化チタン」)

世界の地域別生産能力



世界のメーカー数は約80社、生産能力は年間約656万t。

日本のメーカー別生産能力



テイカの実績生産能力は年間6万t(約1%)。



ニッチ分野で世界シェアNO. 1の獲得



長年蓄積してきた酸化チタンの分散技術や表面改質技術を駆使して、**微粒子酸化チタン**を開発、**日焼け止め化粧品分野で世界シェアの約6割**を獲得しております。



2013年には大阪、東京で開催されました**THE 世界一展**へ出展、
2014年3月には経済産業省の「**グローバルニッチトップ企業100選**」に選定されました。



他の製品でも世界シェアNO. 1を獲得しております。

- ・ **日焼け止め化粧品用微粒子酸化亜鉛**
- ・ **医療診断機用エレクトロセラミックス製品**

日焼け止め化粧品用原料

微粒子酸化チタン・微粒子酸化亜鉛とは

微粒子酸化チタンとは



酸化チタンに比べはるかに微細な10~50nmの粒子径を有し、皮膚を赤くヒリヒリさせる日焼けの原因となる**紫外線B波（UVB）**に対して**遮蔽性能を発揮**します。

主な用途は**日焼け止め化粧品**、塗料など。

微粒子酸化亜鉛とは

酸化チタンに比べ屈折率が低いため、高い透明性を得ることができ、肌のシミやしわなどの原因となる**紫外線A波（UVA）**に対して**遮蔽性能を発揮**します。

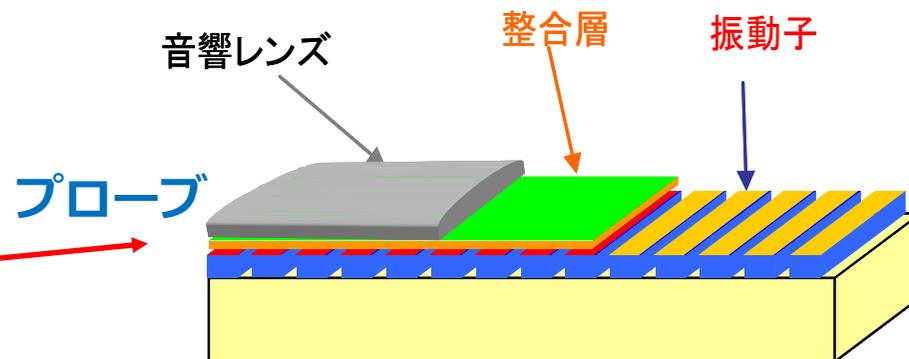
主な用途は**日焼け止め化粧品**など。



医療診断機用エレクトロ・セラミックス製品とは

エレクトロ・セラミックス製品として『**圧電セラミックス**』を生産しております。

圧電セラミックスは、電圧を加えることで物理的に伸縮を繰り返し振動する現象を利用し、超音波を発生させます。



主な用途は、エックス線などを使わず体の中を安全に調べることができる妊婦検診や心臓・腹部等の診断で使用されます**超音波診断機向け**であります。

国内外を代表する医療機器メーカーに販売しております。

3. 中期経営計画及び

長期経営ビジョンとその展開

経営計画

テイカは2019年に迎える創業百周年の目標として策定しました**長期経営ビジョン「Challenge 100」**に基づき、その通過点であります**2015年度からの3ヶ年中期経営計画**を策定し、全社員の共通認識となる明確な中間目標を設定しております。

3ヶ年中期経営計画の骨子

- ① 研究開発、新製品関連の事業領域に積極的に経営資源を投入する。
- ② 成長が著しいアジア地区を中心にグローバル展開を図る。
- ③ 経営的発想と事業構想力の向上に向けて人材育成を強化する。

改革と発展により売上高700億円、経常利益率10%以上を目指す。

戦略・・・研究強化・設備増強・グローバル展開・事業提携

基盤事業

- ・酸化チタン
- ・硫酸、界面活性剤

基盤事業の安定

成長事業

- ・機能性微粒子製品
- ・表面処理製品
- ・電気・電子材料
- ・無公害防錆顔料

成長事業の強化

キーテクノロジー
 粉体・粒子制御
 表面処理
 ナノ粒子分散
 スルホン化
 精密分析・評価

次世代事業

- ・環境・エネルギー分野
- ・電気・電子分野
- ・医療・ヘルスケア分野

次世代事業の育成

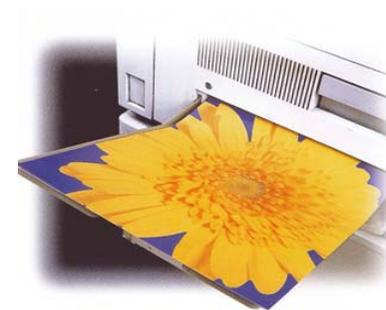
次世代事業：医療・ヘルスケア分野

化粧品用原料表面処理製品の需要増への対応



熊山第2工場

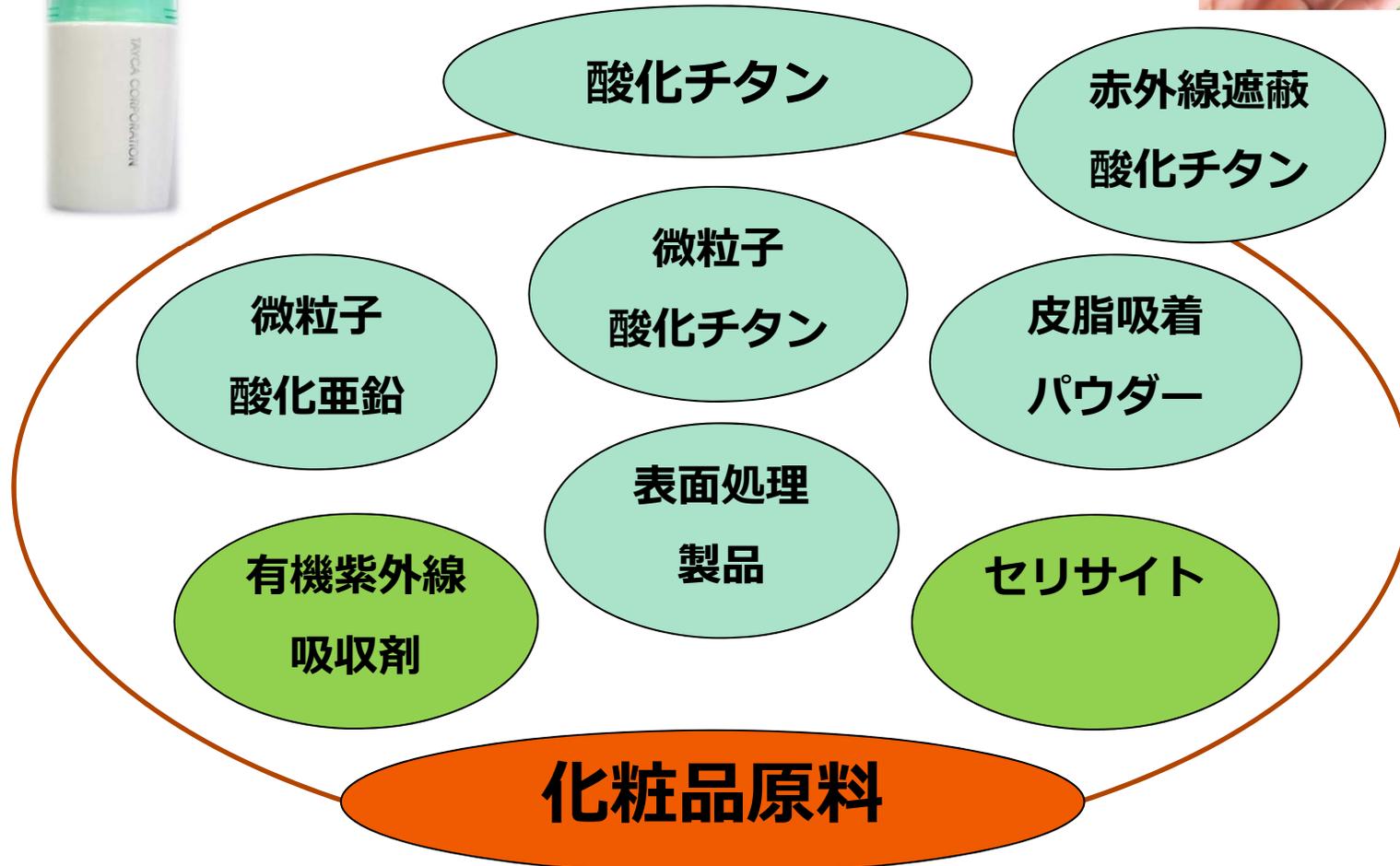
表面処理製品を製造する熊山工場に**第2工場を増設、2015年5月より稼働しております。**



表面処理製品とは

微粒子酸化チタンや微粒子酸化亜鉛の無機粉体を、各種有機化合物でコーティングした粉体材料であります。
 主な用途は**日焼け止め化粧品、プリンター用外添剤**など。

日焼け止め化粧品原料メーカーから 化粧品原料総合メーカーへ

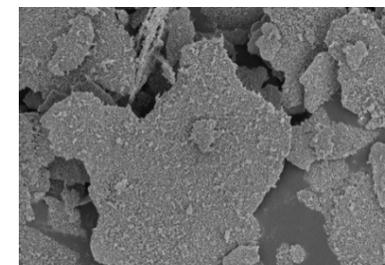


「ジャパンセリサイト株式会社」を設立



ファンデーション用途の化粧品原料セリサイトを製造する三信鉱工株式会社と2017年4月、セリサイトを販売する合併会社を設立しました。

ジャパンセリサイト株式会社では三信鉱工品の販売とともに、共同開発した新しいセリサイト製品の販売も行っております。



ジャパンセリサイト株式会社の概要

所在地：東京都中央区日本橋3丁目8番2号
(新日本ビルディング)

代表者：代表取締役社長 名木田正男
代表取締役副社長 三崎 順一



JAPAN
SERICITE
CORPORATION

有機紫外線吸収剤の販売も開始

米国アシュランド社と提携し、日焼け止め化粧品原料である有機紫外線吸収剤の国内販売も2017年5月より開始しました。



東京クリエイションラボラトリーを開設



東京都中央区日本橋
新日本橋ビルディング3階

化粧品分野に特化した研究室を2015年5月に東京にオープンしております。

コンセプトはお客さまと『距離』をゼロに！

次世代事業：環境・エネルギー分野 及び電子・電池分野

大型蓄電池用電解液の製造設備を完成



永年培ってきました高純度合成技術を応用し、**大型蓄電池に使用可能な安価かつ安全で安定な新規電解液の製造試作を重ね、一定の目処が立ち、電解液製造設備を2017年2月に完成いたしました。**

設備概要 所在地：岡山市東区 当社岡山工場内

総工費：約12億円

延床面積：約1,500m²

建物構造：鉄骨ALC造 4階建

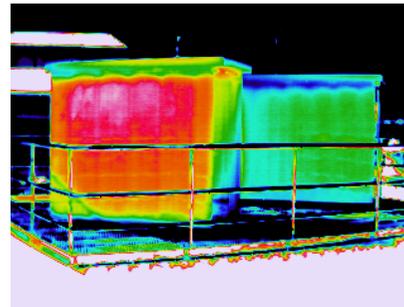
*本事業は「再生可能エネルギー余剰電力対策技術高度化事業費補助金」(経済産業省)により補助を受けております。



地球温暖化防止に貢献する 赤外線遮蔽酸化チタンとは

顔料用酸化チタンを1桁大きいサイズにすると、太陽光中の近赤外線を遮蔽する機能があり、当社は世界で初めて量産技術を確立し、ヒートアイランド対策等、地球温暖化防止に貢献しております。
主な用途は、遮熱塗料、果実袋など。

倉庫 250nm (顔料用) 赤外線遮蔽酸化チタン
建物



果実袋



道路
舗装



岡山研究所に大型多目的試作設備を完成



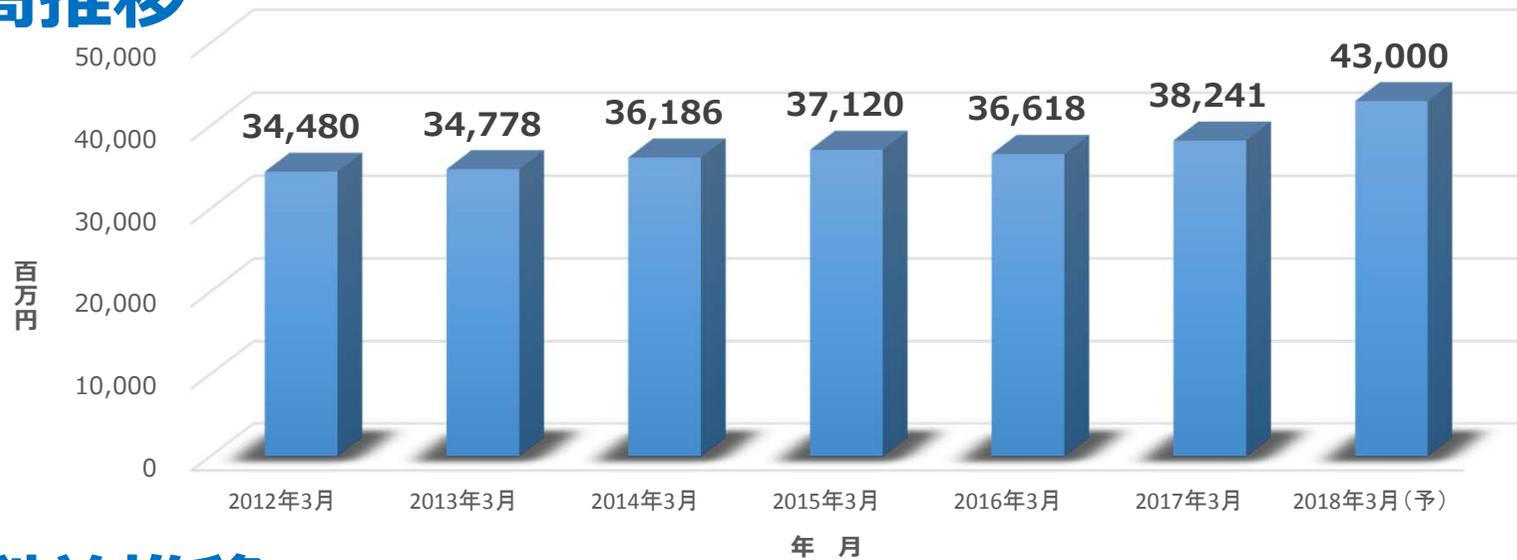
岡山研究所では新製品の開発を通じた市場の創出の取り組みを強力に推進するため、多様な開発品を効率よく製造できる**大型多目的試作設備**の建設を計画し、**2016年3月完成**いたしました。

総工費 8億円
延床面積 約1,300㎡

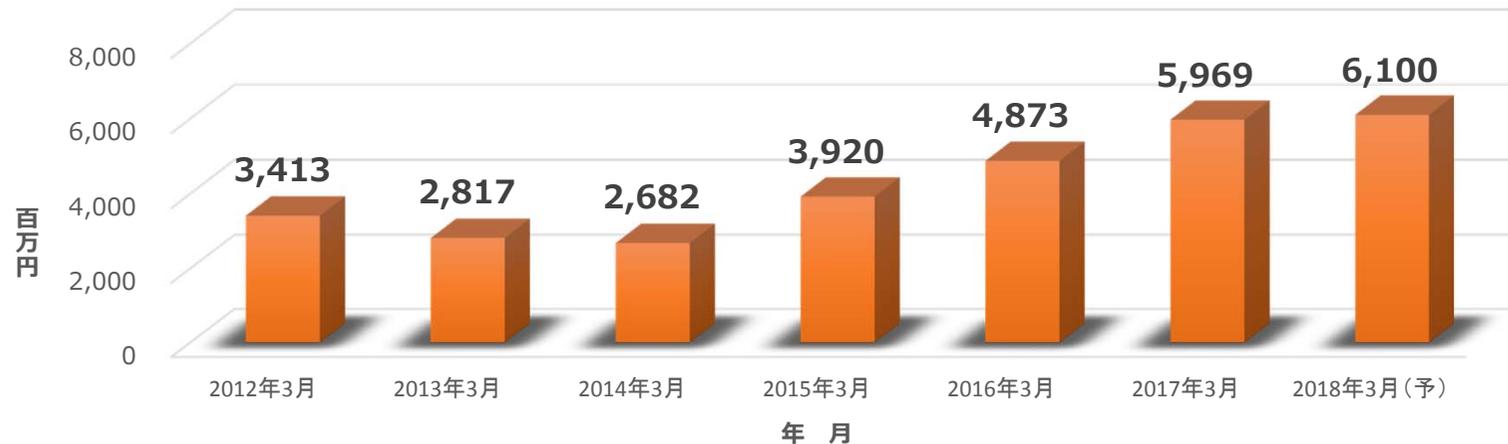
本設備導入に伴い、試作と工場生産とのスケール差の縮小とともに、準量産供給にも対応でき、開発材料の**上市のスピードアップ**化を図ることができるようになりました。

4. 業績推移と株価、配当推移

売上高推移



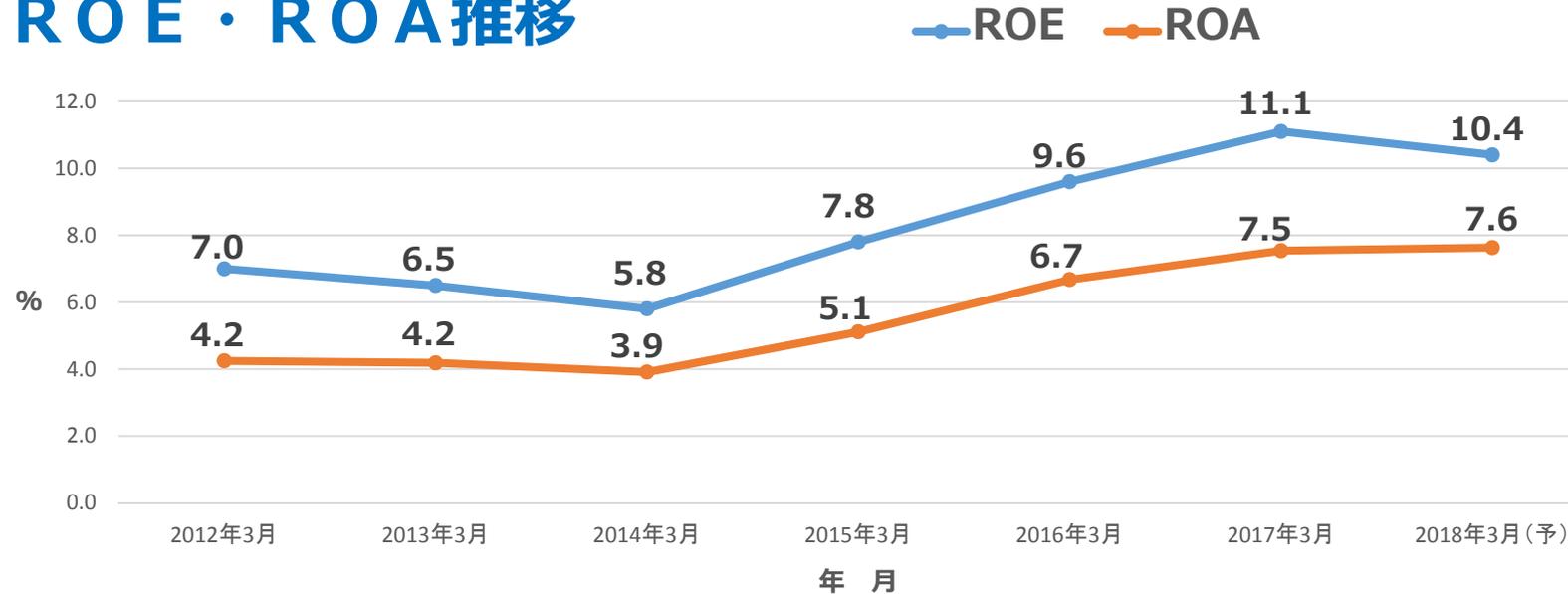
経常利益推移



売上高経常利益率推移



ROE・ROA推移





2017年3月期連結経営成績

| | 2016年 3月期 | 2017年 3月期 | 前期比 (%) | 2018年 3月期予想 |
|---------------------------|--------------|--------------|------------|----------------|
| 売上高 (百万円) | 36,618 | 38,241 | 4.4 | 43,000 |
| 営業利益 (百万円) | 4,731 | 5,854 | 23.7 | 6,100 |
| 経常利益 (百万円) | 4,873 | 5,969 | 22.5 | 6,100 |
| 親会社株主に帰属する 当期純利益 (百万円) | 3,218 | 4,070 | 26.5 | 4,200 |

2017年3月期連結財政状態

| | 2016年 3月期 | 2017年 3月期 |
|------------|--------------|--------------|
| 総資産 (百万円) | 48,198 | 53,975 |
| 純資産 (百万円) | 34,344 | 39,224 |
| 自己資本比率 (%) | 70.9 | 72.3 |

主要な連結指標

| | 2017年 3月期 |
|------------|--------------|
| 設備投資額(百万円) | 2,003 |
| 減価償却費(百万円) | 2,043 |
| 研究開発費(百万円) | 1,104 |

2018年3月期第1四半期連結経営成績（累計）

| | 2017年3月期 第1四半期 | 2018年3月期 第1四半期 | 前期比 (%) |
|--------------------------|-------------------|-------------------|------------|
| 売上高（百万円） | 9,349 | 10,488 | 12.2 |
| 営業利益（百万円） | 1,509 | 1,603 | 6.2 |
| 経常利益（百万円） | 1,471 | 1,673 | 13.7 |
| 親会社株主に帰属する 四半期利益（百万円） | 1,006 | 1,137 | 13.0 |

2018年3月期第1四半期連結財政状態

| | 2017年3月期 | 2018年3月期 第1四半期 |
|-----------|----------|-------------------|
| 総資産（百万円） | 53,975 | 55,049 |
| 純資産（百万円） | 39,224 | 40,536 |
| 自己資本比率（%） | 72.3 | 73.2 |



単元株式数変更及び株式併合

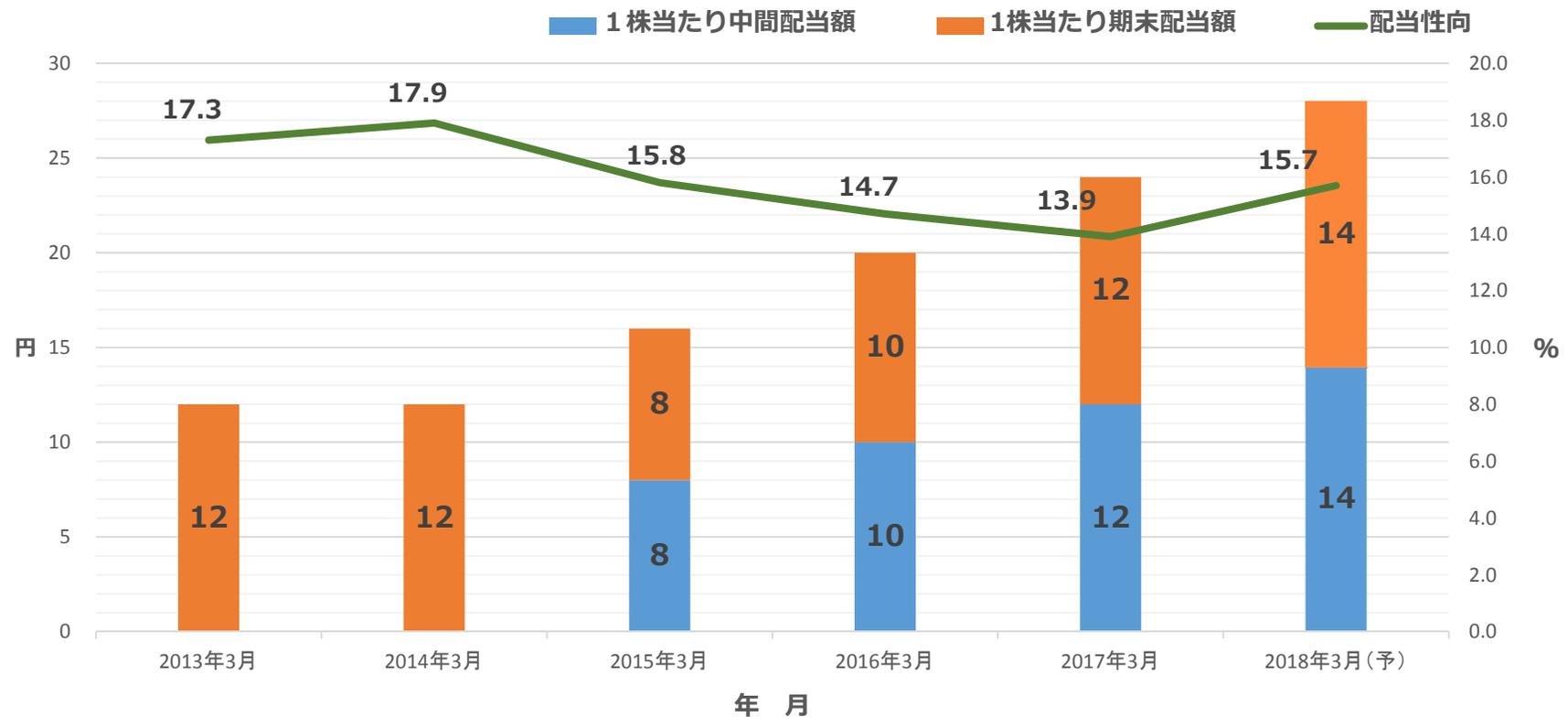
単元株式数変更 2017年10月1日をもって、当社普通株式の単元株式数を1,000株から**100株**に変更いたしました。

株式併合 2017年10月1日をもって、9月30日（実質上9月29日）の最終の株主名簿に記載された株主様の所有株式**2株につき1株の割合**で併合いたしました。

株式情報

| | |
|---------|-------------------------------|
| 証券コード | 4027 |
| 上場証券取引所 | 東京証券取引所 市場第1部 |
| 単元株式数 | 100株 |
| 株 価 | 2,450円 （2017年10月13日終値） |
| 最低投資金額 | 245,000円 |
| 発行済株式総数 | 25,714,414株 |
| 事業年度 | 毎年4月1日から翌年3月31日まで |

1株当たり配当金及び配当性向推移



| | | |
|-------|--------|-----------------|
| 株 価 | 2,450円 | (2017年10月13日終値) |
| 配当利回り | 1.14% | *2018年3月期配当予想 |
| P E R | 13.72倍 | *2018年3月期業績予想 |
| P B R | 1.43倍 | *2017年3月期実績 |

5年間の株価推移

TAYCA CORPORATION

2017/10/12



ご静聴有り難うございました。

本資料には、将来の業績や事業計画等に関する記述が含まれております。
こうした記述は、将来の業績等を確約したり、保証したりするものではありません。
実際の業績は、経営環境の変化等により、見通しと大きく異なる場合があることにご留意下さい。

お問合せ先：テイカ株式会社総務部
TEL 06-6208-6400